

第344号 2013年12月16日
弘前大学総務部広報・国際課

学術講演会・研究発表会・公開講座

弘前大学大学院保健学研究科
平成25年度 第2回大学院活性化講演会開催のお知らせ

弘前大学大学院保健学研究科では、平成25年度第2回大学院活性化講演会を下記のとおり開催しますので、お知らせいたします。

1. 日 時：平成26年1月8日（水）18：30～20：00
2. 会 場：弘前大学大学院保健学研究科総合研究棟 6階 第24講義室
3. 対 象：本学教職員、一般の方等 どなたでも参加可能
（事前申込は不要です）
3. 講 師：筑波大学医学医療系消化器外科 村田 聡一郎 准教授
4. 演 題：「血小板による新しい肝疾患治療法の開発 -基礎から臨床へ-」
5. 主 催：弘前大学大学院保健学研究科学事委員会
共 催：弘前大学大学院保健学研究科FD委員会

※入場無料です。

問い合わせ先：弘前大学大学院保健学研究科 学務グループ
TEL：0172-39-5911

「知財塾」及び「地域共同研究センター事業説明会」開催のお知らせ（再掲）

このたび、知的財産本部及び地域共同研究センターでは、本学の客員教授である弁理士を講師としてお迎えし、下記のとおり知財塾を開催いたします。また、引き続き同会場にて地域共同研究センター産学官連携コーディネーターが、センターの活動内容を広く周知するため、事業内容の説明を行います。多数のご参加をお待ちしております。

1. 日 時：【本町地区】2013年12月16日（月）
16：00～17：40
【文京地区】2013年12月17日（火）
9：00～12：00
2. 会 場：【本町地区】弘前大学大学院医学研究科基礎棟
1階 大会議室

【文京地区】弘前大学創立60周年記念会館 コラボ弘大
2階 セミナー室

3. プログラム:

【本町地区】

◇医学編◇ 16:00～17:20

内 容: 「ライフサイエンス・化学分野の発明の捉え方・
出願の仕方 ～何が発明なのか、何が特許に
なるのか～」

講 師: 弘前大学客員教授 辻田 幸史 氏
(辻田特許事務所 弁理士)

主 催: 弘前大学、知的財産本部、地域共同研究センター

共 催: 学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム、
ひろさき産学官連携フォーラム

◇地域共同研究センター事業説明会◇ 17:20～17:40

テーマ: 「弘前大学における技術移転の取組について
～研究成果を社会に還元するために～」

説明者: 地域共同研究センター産学官連携コーディネーター 工藤 重光

主 催: 弘前大学地域共同研究センター

【文京地区】

◇初級編◇ 9:00～10:20

内 容: 「知的財産の世界～発明, 意匠, 商標…身近な例も眺めつつ～」

講 師: 弘前大学客員教授 富沢 知成 氏 (富沢特許事務所 弁理士)

◇中級編◇ 10:25～11:40

内 容: 「デジタル・コンテンツと著作権～リスクとその回避～」

講 師: 弘前大学客員教授 谷田 拓男 氏 (タニダ国際特許事務所 弁理士)

主 催: 弘前大学、知的財産本部、地域共同研究センター

共 催: 学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム、
ひろさき産学官連携フォーラム

◇地域共同研究センター事業説明会◇ 11:40～12:00

場 所: 弘前大学創立60周年記念会館 コラボ弘大2階 セミナー室

知財塾 (医学編)
初級編 中級編

大学における知的財産のポイント、特許出願に関する基礎知識や最新の特許情報について弘前大学客員教授がご説明します。多数のご参加をお待ちしております。お気軽にお申し込みください。

日 時: 平成25年12月16日(月) 16:00～
場 所: 弘前大学大学院医学研究科基礎棟1階 大会議室
◇医学編◇ 16:00～17:20
「ライフサイエンス・化学分野の発明の捉え方・出願の仕方
～何が発明なのか、何が特許になるのか～」
弘前大学客員教授 辻田 幸史 氏(辻田特許事務所 弁理士)

◆地域共同研究センター事業説明会◆17:20～17:40
地域共同研究センター産学官連携コーディネーター 工藤 重光
弘前大学における技術移転の取組についてご説明いたします。

日 時: 平成25年12月17日(火) 9:00～
場 所: 弘前大学コラボ弘大2階 地域共同研究センターセミナー室
◇初級編◇ 9:00～10:20
「知的財産の世界
～発明, 意匠, 商標…身近な例も眺めつつ～」
弘前大学客員教授 富沢 知成 氏(富沢特許事務所 弁理士)

◇中級編◇ 10:25～11:40
「デジタル・コンテンツと著作権～リスクとその回避～」
弘前大学客員教授 谷田 拓男 氏(タニダ国際特許事務所 弁理士)

◆地域共同研究センター事業説明会◆11:40～12:00

主 催: 弘前大学知的財産本部, 弘前大学地域共同研究センター
共 催: 学園都市ひろさき高等教育機関コンソーシアム, ひろさき産学官連携フォーラム

告知申込: 印刷会社 知的財産本部 E-mail: ipcc@cc.hirosaki-u.ac.jp
TEL: 0172-36-2105 FAX: 0172-36-2105

**地域共同研究センター
事業説明会**

主 催: 弘前大学地域共同研究センター

弘前大学地域共同研究センターは、大学の研究成果の出口、地域の皆さまと共に地域の発展に貢献することを目的としております。研究成果の二つの裾野、共同研究のためのシーズ(種子)の有無に左右されることなく積極的に知的財産との特許出願を推進してまいります。特許センターの活動の特色をよく説明するたため、事業説明会を開催します。多数のご参加をお待ちしております。

「弘前大学における技術移転の取組について
～研究成果を社会に還元するために～」
地域共同研究センター 産学官連携コーディネーター 工藤 重光

【本町地区】 [知財塾] ◇医学編(16:00～17:20)◇に引き続き開催します
日 時: 平成25年12月16日(月)17:20～17:40
場 所: 大宇院医学研究科基礎棟1階 大会議室

【文京地区】 [知財塾] ◇初級編(9:00～11:40)◇に引き続き開催します
日 時: 平成25年12月17日(火)11:40～12:00
場 所: 弘前大学コラボ弘大2階 地域共同研究センター セミナー室

**知財塾及び産学官連携センター事業説明会
お申し込み用紙 開催が定12月12日(水)**

FAX: 0172-36-2105 / chizai@cc.hirosaki-u.ac.jp 事業説明会
弘前大学知的財産本部 係

氏 名	所属・役職	事業説明会	12/17
氏 名	所属・役職	知財塾	12/16
連絡先	TEL	知財塾	12/16
	E-mail	知財塾	12/16

告知申込: 印刷会社 知的財産本部 E-mail: ipcc@cc.hirosaki-u.ac.jp
TEL: 0172-36-3176 FAX: 0172-36-2105

- 16:20 前田 智雄 (農学生命科学部)
「蔬菜園芸における新規遺伝資源の活用方法」
- 16:30 本多 和茂 (農学生命科学部)
「有用植物資源の探索 - その可能性と課題 - 」
- 16:40 石川 隆二 (農学生命科学部)
「ゲノム情報を利用した青森県イネ品種の改良」
- 16:50 早狩 誠 (医学研究科)
「レニン-アンジオテンシン系抑制剤の新たな作用：
降圧、脂肪形成抑制、記憶保持増強、抗がん剤増感」
- 17:00 <休憩>
- 17:05 三浦 富智 (保健学研究科)
「新規物質の有用性評価と実用化に向けた課題」
- 17:15 前多 隼人 (農学生命科学部)
「青森の地域産物に含まれる健康機能性物質に関する研究」
- 17:25 工藤 重光 (地域共同研究センターコーディネータ)
「研究成果の技術移転活動について」
- 17:45 懇親会
会場：弘前大学創立60周年記念会館コラボ弘大 1階
共用コミュニティスペース
会費：2000円を予定

問い合わせ先：弘前大学農学生命科学部 橋本 勝
TEL：0172-39-3782
E-mail：hmasaru@cc.hirosaki-u.ac.jp

学術講演会「素数はどのようにして生成されるか」開催のお知らせ（再掲）

1. 日時：2013年12月20日（金）17:00～18:00
2. 場所：弘前大学理工学部2号館 10階 1005号室
3. 対象：興味のある人ならどなたでも参加可能
(事前申込は不要です)
3. 講演者：Omar Khadir 氏 (モロッコ・ハッサン第二大学教授)
4. 題目：「素数はどのようにして生成されるか」
5. 概要：素数は、数学やその応用で基本的な役割を果たす。この講演では、素数を生成するのに使われる方法やアルゴリズムについて述べる。与えられた自然数が素数かどうかを判定する方法としての、フェルマーの小定理やミラー・ラビンの方法などから、最新の結果を紹介する。モロッコにおける数学や数学教育についても述べる。

問い合わせ先: 弘前大学大学院理工学研究科 小松尚夫
TEL: 0172-39-3534
E-mail: komatsu@cc.hirosaki-u.ac.jp

「学生発未来への挑戦フォーラム」開催のお知らせ(再掲)

開催趣旨

「青森県基本計画未来への挑戦」に掲げる、青森県のめざす姿を実現するために何をすべきか。大学生の視点による研究発表や、「若者の発想で青森を変えよう！」をテーマに、ゲストを交えてパネルディスカッションを行います。

1. 日時: 2013年12月25日(水) 13:30~16:30
2. 場所: アウガ 5階 AV多機能ホール
(青森市新町1丁目3-7)
(TEL: 017-776-8800)
3. 対象: 一般市民の方
(事前申込は不要です)
4. ゲストパネリスト:

角田 周 氏 (津軽地吹雪会・代表)
地吹雪体験ツアーなど地域の魅力を取り入れた地域活性化策を展開。
官公庁が認定する観光カリスマ。

中路 重之 氏 (弘前大学大学院医学研究科長・医学部長)
医学博士。専門は公衆衛生学・健康科学。現在、「地域の短命返上」、
「健康レベル向上」を目的に「岩木健康増進プロジェクト」を推進している。

5. タイムスケジュール:

13:30~13:40 開会・プロモーション

13:40~15:10 大学生からの研究発表

- ① 「田舎にKOIHE」
弘前大学 李ゼミ
- ② 「利雪ーんだ!!雪と生きるべしー」
弘前大学 金目ゼミ
- ③ 「目指すは『健康体質』～平均寿命問題に対する方策の提案～」
弘前大学 飯島ゼミ
- ④ 「青森県民の健康問題～青森を日本一の長寿県へ～」
弘前大学 小谷田ゼミ

15:15~16:15 パネルディスカッション
「若者の発想で未来を変えよう」

パネリスト: 角田 周 氏 (津軽地吹雪会・代表)



中路 重之氏（弘前大学大学院医学研究科長・医学部長）

発表者の皆さん

コーディネーター：李 永俊 氏（弘前大学人文学部・教授）

16:15～16:30 認定書交付式・閉会

6. 会場までのアクセス：

- JR青森駅から 徒歩1分
- 東北自動車道青森中央ICから車で15分
- 青森空港からバスで約40分

※ 駐車場は基本有料となりますので、ご了承ください。
（アウガ駐車場の場合、駐車券をお持ちいただくと1時間分は無料になります。）

7. 主 催： 弘前大学人文学部附属雇用政策研究センター

後 援： 青森県、陸奥新報社、東奥日報社、朝日新聞青森総局、
青森テレビ、NHK青森放送局

※ 入場無料です。

問い合わせ先： 弘前大学人文学部附属雇用政策研究センター
〒036-8560 青森県弘前市文京町1
TEL：0172-39-3198
（平日10:15～15:00）

**弘前大学資料館企画展
「白神標本保存百年プロジェクト～標本が語りだす～」 開催のお知らせ（再掲）**

弘前大学資料館では9月16日の豪雨による災害の影響により臨時休館をしておりましたが、このたび10月21日（月）に再開館いたしました。

再開館の同時企画として、「白神標本保存百年プロジェクト～標本が語りだす～」と題した企画展を開催しております。白神山地が世界自然遺産に登録されて今年で20年になります。今回の展示では、白神山地の多様な動植物を示しながら、動植物の標本を収集、保存することの意義、標本から分かること、標本を用いた研究例などを紹介するこの白神山地の多様な動植物を示しながら、動植物の標本を収集、保存することの意義、標本から分かること、標本を用いた研究例などを紹介いたします。

みなさまのご来館をお待ちしております。

1. 日 時： 2013年10月21日（木）～12月20日（金）
10:00～16:00
（土・日・祝・休日は休館です）
2. 場 所： 弘前大学資料館 企画展示室
3. テーマ： 「白神標本保存百年プロジェクト～標本が語りだす～」

問い合わせ先： 弘前大学白神自然環境研究所 准教授 中村 剛之
TEL：0172-39-3707
E-mail：dhalma@cc.hirosaki-u.ac.jp



弘前大学資料館
TEL : 0 1 7 2 - 3 9 - 3 4 3 2
E-mail : jm3432@cc.hirosaki-u.ac.jp

学 内 掲 示 板

弘前大学出版会から出版のための企画募集

弘前大学出版会から著書の出版を希望される方は弘前大学出版会にご相談ください。出版企画提案書の書式を添付ファイルでお送りいたしますので、ご記入の上ご返送ください。詳細についてはご連絡いただいた折に、ご説明いたします。

問い合わせ先： 弘前大学出版会（附属図書館内）
TEL : 0 1 7 2 - 3 9 - 3 1 6 8
FAX : 0 1 7 2 - 3 9 - 3 1 7 1
E-mail : hupress@cc.hirosaki-u.ac.jp

国立大学協会情報誌「国立大学」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「国立大学」を作成しています。

*第30号より、情報誌の名称が「JANU」から「国立大学」へリニューアルしました。

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧いただけます。

<http://www.janu.jp/report/infomation.html>

第28号・第25号・第23号・第22号・第18号において、本学記事が掲載されていますので、ご覧ください。

編集担当から） 講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日（毎月1日と16日の2回）の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。

◎担当：総務部広報・国際課広報・国際グループ

E-mail: jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp FAX:39-3498、内線：3029